

個人情報の保護について（基本方針）

岐阜県立多治見工業高等学校高等学校

岐阜県立多治見工業高等学校（以下、「本校」という。）は、教育機関としての使命と責任を十分に自覚し、個人情報の保護が人格の尊厳に由来する基本的要請であることを深く認識して、2005年4月1日より施行された「個人情報の保護に関する法律（個人情報保護法）」等の法令を遵守し、個人情報を安全かつ適正に管理・運用し、その保護に務めます。

1 個人情報の収集について

本校では、学校運営及び教育活動上、必要と認められる個人情報に限り、以下の利用目的のために適切に収集します。また、必要に応じて収集した個人情報に基づき、生徒、保護者、卒業生への連絡を行いません。

【利用目的】

- (1) 学籍管理、履修登録、出欠管理、成績管理
- (2) 大学、短期大学、専門学校等への進学等に関する情報作成、管理
- (3) 企業、官公庁等への就職等に関する情報作成、管理
- (4) 特別活動に関する情報管理
- (5) 卒業後の進路等に関する情報管理
- (6) 生徒証、各種証明書等の発行管理
- (7) 成績通知表の保護者への送付
- (8) 保護者への各種学校案内
- (9) 校内の施設・設備等の利用管理
- (10) 本校が主体となっを行なう広報活動
- (11) 教育活動成果等の広報のためのマスコミ等への必要情報の提供
- (12) 本校育友会への必要情報の提供
- (13) 本校同窓会への必要情報の提供

2 個人情報の安全管理について

本校では、保有する個人情報への不正アクセス、個人情報の紛失、破壊、改ざん及び漏洩等を予防するために、合理的な安全対策を講じるとともに、必要な是正措置を講じます。また、個人情報を扱う本校教職員への管理教育・研修を行いません。

3 第三者への個人情報の提供について

本校では、個人情報を本人の同意なしに第三者に提供することはしません。ただし、法律の定める例外（個人情報の保護に関する法律第23条第1～4項）については、本人の同意なしに情報を提供することがあります。

4 個人情報の開示・訂正について

生徒、保護者の皆様は、本校において、個人情報の開示・訂正を要求することができます。

5 個人情報の破棄について

本校では、必要なくなった個人情報については、適正な破棄を行います。6 個人情報保護の見直し・改善について 本校では、個人情報保護に関する取り組みを継続的に見直し、その改善及び向上に務めます。